

邪魔者は殺せ (1947)

ODD MAN OUT

メディア 映画

ジャンル サスペンス

製作国 イギリス

色彩 B&W

時間 115分

初公開日 1951/08/28

公開情報 B C F C = N C C

【解説】

C・リード監督の名作。IRAの指導的立場にあった若手テロリストが、内部抗争に破れ、落ちぶれて自滅していくまでを研ぎ澄まされた演出で描いて行く。「第三の男」でも多用された、リードならではの斜めの画面レイアウトがここでも生かされ、独特の映像美を構築している。主人公のテロリストを演じた、まだ若い頃のJ・メイソンも監督の期待に応えて好演。ラストの雪のシーンが本当に美しい。「失われた男」(69)は本作のリメイクにあたる。

【クレジット】

監督	キャロル・リード	Carol Reed
製作	キャロル・リード	Carol Reed
原作	F・L・グリーン	F.L. Green
脚本	F・L・グリーン	F.L. Green
	R・C・シェリフ	R.C. Sherriff
撮影	ロバート・クラスカー	Robert Krasker
編集	ファーガス・マクドネル	Fergus McDonell
音楽	ウィリアム・オルウィン	William Alwyn
音楽指揮	ミュア・マシーソン	Muir Mathieson
出演	ジェームズ・メイソン	James Mason
	キャスリーン・ライアン	Kathleen Ryan
	ロバート・ニュートン	Robert Newton
	シрил・キューザック	Cyril Cusack
	ダン・オハーリヒー	Dan O'Herlihy
	ウィリアム・ハートネル	William Hartnell
	フェイ・コンプトン	Fay Compton
	ジョセフ・トメルティ	Joseph Tomelty